

にわつきかんのんのすず 庭月観音清水

鮭川村大字庭月

～平成29年度選定～



里の名水・やまがた百選

最上三十三観音・第33番札所の庭月観音の境内、入り口付近にある。この水は、一口飲めば観音様の慈悲が授かる「御利益水（厄除け縄文水）」。境内には縄文遺跡などの名所が多くあり、静寂な境内の回遊は、四季折々、楽しむことができる。仲秋の名月を愛でる名所でもある。すぐ近くには清流鮭川が流れ、旧盆には灯籠流しで賑わう。



〔管理者〕庭崎賢恵 〔保全団体〕庭月観音法灯護持会

歴史

庭月観音は、最上三十三観音の結願の札所で有名。当寺院の御本尊は、聖観世音菩薩で、平安時代の慈覚大師による作との謂れ。境内には、縄文時代中期ごろの「ストーンサークル」遺構を見ることができる。

アクセス

(北緯 38.817027°、東経 140.222638°)

鮭川村役場から県道35号線を北上し、京塚郵便局を過ぎると左手に庭月観音の標識がある。その先の信号機を左折し、県道308号線に入る。1.2kmほど進むと、赤い「観音寺橋」があり、橋を渡るとすぐ右が庭月観音である(役場から約4.5km)。手前には30台以上駐車可能な広い駐車場があり、案内の看板、トイレも設置されている。



近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 米太平山、八向山、薬師山、
- <日本一の滝王国山形> ◆ 不動滝(谷地不動滝)(鮭川村庭月)
- <やまがた景観物語> ◆ 古の動植物と語らう米湿原の眺め
真室川町の野々村ため池から望む鳥海山

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。